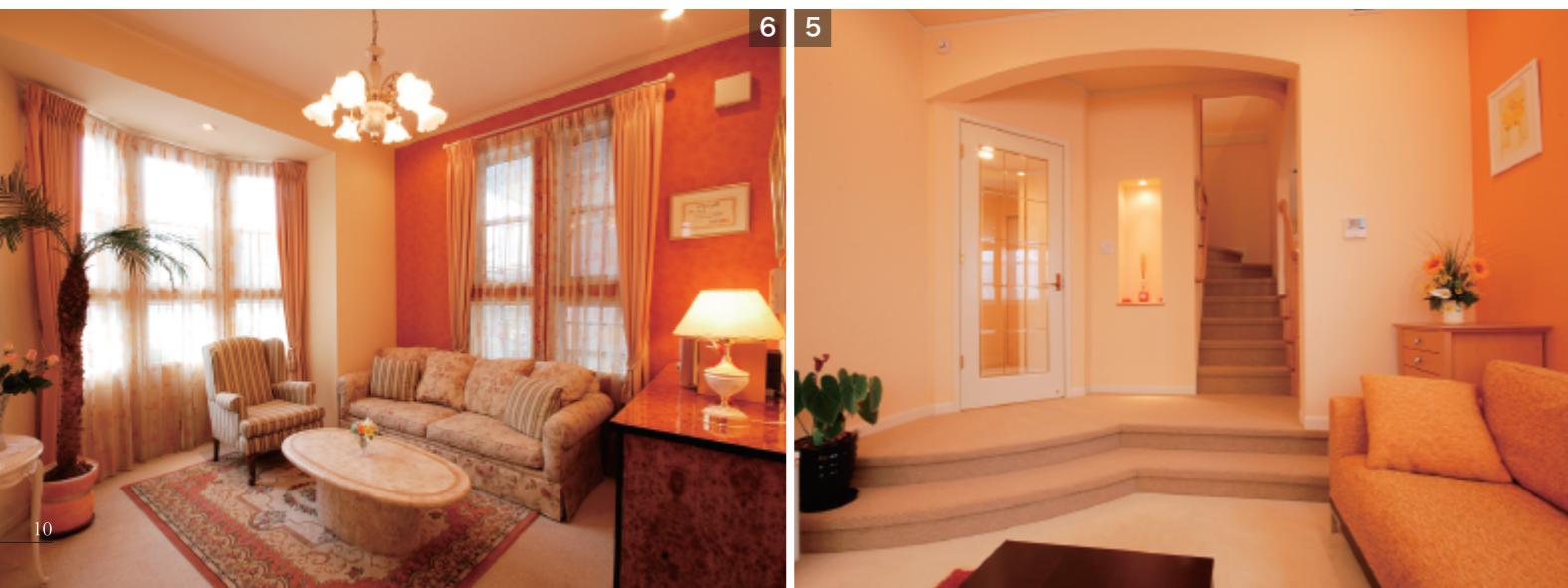


[写真1] アーチ型の下がり壁と曲線の壁で構成されたリビングルーム。シンプルなデザインの中にシャンデリアやカーテン等が良いアクセントとなって、質感が高く温もりのある空間となっています。**[写真2、5]** スキップフロアを下って入るリビングルームは、その分天井が高く開放感を与えます。ローソファーを配置すると、落ち着きと安定感をより強く感じることができ、ストレスを感じにくい空間にすることができます。**[写真3]** 広めのリビングルームの天井は、彫り上げ天井や間接照明を用いることで重厚感が増します。展望の良いリビングは脳の前頭葉を刺激し、明るく前向きな精神状態を保つことができると考えられています。**[写真4]** とても落ち着いたトーンでまとめられたリビングルーム。きれいなガラス製のブラケットライトがあることによって、昼と夜で違った印象の空間になるように工夫されています。**[写真6]** 柄や色使いにインパクトがある家具を置くときは、壁面一面をアクセントカラーで濃い色にすることで家具が目立ちすぎるのを防ぎます。家具をバランスよく配置することで、整った空間として感じることが可能です。



Feng-Shui Gallery

special edition vol.23

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

『リビングルーム vol.2』



[大写真] 鮮やかな朱色のカーペットを使用した空間は、明るく活発なエネルギーに満ちた空間となっています。落ち着いたクリーム色の壁紙と、天井の間接照明のやさしい明かりが空間に温もりを与えており、床とのバランスをとっています。

広くゆったりとしたリビングルームは、疲れを癒し人間の意識を深めることができます。

リビングルームが整った空間であると、肝臓や胆のう、心臓や自律神経に良い影響を与えます。そして暖色系の壁紙や家具を用いることで、暖かみのある、くつろげる空間になります。暖かさというのは、見た目はもちろんのこと実際に体感する場合にも重要です。例えば床材はカーペットが望ましいですが、フローリングの場合にもラグマットや床暖房設備等で対応することが可能です。

また、床をスキップフロア（段差）にしたり、彫り上げ天井、曲線の壁やアーチ型の開口部は、空間に動きを与えて良い氣の流れが生まれます。

リラックスできるリビングは、身体的にも精神的にも良い効果をもたらし、双方の回復力が高まるとも考えられています。